

企業の多様な採用に関する調査

～調査協力をお願い～

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。**独立行政法人労働政策研究・研修機構**の業務につきまして、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当機構は厚生労働省所管の研究機関で、労働政策の立案や労働政策の効果的かつ効率的な推進に寄与することなどを目的として、国内外の労働事情について総合的な調査・研究を実施しております。（当機構の Web サイトは <http://www.jil.go.jp> です。）

現在、政府の「働き方改革」の一環として、「多様な選考採用機会の拡大」が論点の1つとなっています。その議論を実りあるものにするには、企業の新規学卒・中途採用のポートフォリオ、多様な正社員制度及び秋季・通年採用に関する実態を明らかにすることが重要です。そこで、**当機構では、厚生労働省職業安定局からの要請に基づく調査研究の一環として、「企業の多様な採用に関する調査」を実施することとしました。**

本調査の結果は、厚生労働省の検討会における議論や指針策定の際の基礎資料となる予定ですので、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査票にご記入いただいた内容はすべて統計的に処理し、貴社名や個人名などが他に漏れることはございません。お手数ではございますが、ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて、**平成 29（2017）年 7 月 28 日まで**に郵便ポストにご投函いただきますようお願い申し上げます。

謹白

平成 29 年 7 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 菅野 和夫

企業の多様な採用に関する調査

厚生労働省職業安定局からの要請研究のための調査

アンケート調査へのご協力をお願い

本調査は、企業の新規学卒・中途採用のポートフォリオ、多様な正社員制度及び秋季・通年採用に関する実態を明らかにするために、厚生労働省の要請に基づく調査研究の一環として、同省所管の独立行政法人である労働政策研究・研修機構(<http://www.jil.go.jp>)が実施するものです。本調査の結果は、厚生労働省の検討会における議論や指針策定の際等の基礎資料となる予定です。ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、貴社の状況をご教示いただきますよう、是非ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ご記入にあたって

1. この調査票にご記入いただいた回答はすべて統計的に処理し、貴社名や個別の記入内容が特定されることは一切ございませんので、ありのままをご記入ください。
2. ご回答は、あてはまる番号1つ、もしくはすべてに○印をつけていただくものと、具体的な内容や数字を（ ）や□にご記入いただくものがあります。
3. ご回答の内容によって、設問をとばして先に進んでいただく場合があります。調査票の指示にそってお進みください。
4. 特にことわりのない場合、平成 29(2017)年 5 月 30 日現在の状況をお答えください。
5. 本調査は、一企業を単位としていますので、貴社全体の状況をお答えください。
6. 職種の内容については、別添の一覧表を参照してお答えください。
7. ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にて平成 29(2017)年 7 月 28 日までにご投函ください。

※本調査の実施業務（調査票の発送、回収、データ入力）は、株式会社 ARIS（アリス）に委託しております。

ご不明な点がございましたら、内容に応じて下記の担当までご照会ください。

【調査票の発送、記入方法、回収（締め切り）についてのお問い合わせ】

株式会社 ARIS（アリス） 担当：永瀬、中山

電話：045-***-**** FAX：045-***-****

E-mail：*****

受付時間：平日 9：00～12：00、13：00～18：00

【調査の趣旨、目的についてのお問い合わせ】

独立行政法人労働政策研究・研修機構 経済社会と労働部門 中野

電話：03-5903-**** 受付時間：平日 10：00～12：00、13：00～18：00

I 採用の実施状況について

問 1 貴社では、正社員の採用について、新規学卒採用と中途採用とのどちらに重点を置いていますか。（該当するもの 1つ に○をつけてください）

※正社員とは、直接雇用で雇用期間の定めがなく、貴社で正社員や正職員等と呼ばれている方を指し、勤務する地域、従事する職務、勤務時間等が限定される正社員を含みます。

1	新規学卒採用に重点を置いている
2	中途採用に重点を置いている
3	ほぼ同じ程度に重点を置いている
4	しばらく従業員の採用はしていない
5	なんともいえない

問 2 貴社には、従業員の採用を担当する部署がありますか。（主たる採用方法について、該当するもの 1つ に○をつけてください）

1	専ら採用を担当する部署や担当者がある
2	主に採用を担当する部署や担当者があるが、そこでは採用以外の業務も担当している
3	主に採用を担当する部署や担当者はいないが、特定の部署で採用業務を担当している
4	特に部署や担当者はおらず、採用が必要となった都度担当を決めている
5	その他（ ）

II 新規学卒採用について

(1) 貴社の新規学卒採用についてお訊きします。設問によって対象とする学生の卒業年が異なりますので、お気をつけください。

問 3 平成 28（2016）年春卒業の新規学卒者の採用状況についてお答えください。（該当するもの 1つ に○をつけてください）

※新規学卒採用の対象に既卒者を含めている場合には、含めた状況をお答えください。

※正社員とは、直接雇用で雇用期間の定めがなく、貴社で正社員や正職員等と呼ばれている方を指し、勤務する地域、従事する職務、勤務時間等が限定される正社員を含みます。

	募集の有無	採用状況	採用人員（数値記入）
高卒	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人
高専卒	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人
短大卒	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人
大卒・大学院修了	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人

問 4 平成 28（2016）年春卒業の新規学卒の採用者について、正社員の職種別の内訳をお答えください。職種の具体的内容は、別添の一覧表をご覧ください。

※新規学卒採用の対象に既卒者を含めている場合には、含めた数値をお答えください。

	正社員の 採用人数 (数値記入)		正社員の 採用人数 (数値記入)
1. 管理的職業	人	7. 農林漁業の職業	人
2. 専門的・技術的職業	人	8. 生産工程の職業	人
3. 事務的職業	人	9. 輸送・機械運転の職業	人
4. 販売の職業	人	10. 建設・掘削の職業	人
5. サービスの職業	人	11. 運搬・清掃・包装等の職業	人
6. 保安の職業	人	12. その他	人

問 5 平成 29（2017）年春卒業の新規学卒者の採用状況についてお答えください。（該当するもの 1 つに○をつけてください）

※新規学卒採用の対象に既卒者を含めている場合には、含めた状況をお答えください。

※正社員とは、直接雇用で雇用期間の定めがなく、貴社で正社員や正職員等と呼ばれている方を指し、勤務する地域、従事する職務、勤務時間等が限定される正社員を含みます。

	募集の有無	採用状況	採用人員（数値記入）
高卒	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人
高専卒	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人
短大卒	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人
大卒・大学院修了	1. 募集した 2. 募集していない	1. 採用した  2. 採用していない	正社員 人 非正社員 人

(2) 貴社の新規大卒者の採用についてお訊きします。新規大卒者の採用をしていない場合は、「Ⅲ 中途採用について（7 ページ）」へお進みください。

問 6 貴社では、「新規大卒採用」の対象に、何年程度前の年度の既卒者を含めていますか。（該当するもの 1 つに○をつけてください）

1	前年度卒のみ	2	2 年度前卒まで	3	3 年度前卒まで
4	5 年度前卒まで	5	5 年度前超卒まで(何年度前までですか 年)		
6	既卒者は対象としていない				

問 7 貴社では、新規大卒採用において、次のような雇用区分や雇用形態での募集を行っていますか。（該当するものすべてに○をつけてください）

1	地域限定正社員（就業する地域が特定されているか一定の範囲内にあらかじめ決められている働き方の正社員）
2	職務限定正社員（従事する職務（職種）が特定されているか一定の範囲内にあらかじめ決められている働き方の正社員）
3	勤務時間限定正社員（所定の勤務時間を超えた勤務はないか、あっても一定の場合の限られた時間にあらかじめ決められている働き方の正社員）
4	契約社員（一定の業務に就くことを前提に、期間の定めのある契約で採用する社員）
5	いずれも募集しておらず、一般の正社員のみ募集している

※以下、問 7 の選択肢 1 から 3 までは「多様な正社員」と総称します。

問 8 貴社では、海外留学を終えて帰国した学生の就職活動について配慮していることはありますか。（該当するものすべてに○をつけてください）

1	応募の締め切りを複数設けている、あるいは定めていない
2	勤務を開始する時期を複数設けている、あるいは定めていない
3	海外留学生向けの採用枠を別に設けている
4	海外拠点で採用を行っている
5	その他（ ）

(3) 平成 30（2018）年春の新規大卒者の採用についてお訊きします。平成 30 年春の新規大卒者の採用を考えていない場合は、「Ⅲ 中途採用について（7 ページ）」へお進みください。

問 9 貴社の新規大卒採用の手順・スケジュールについてお訊きします。

①応募（エントリー）の締め切り （該当するもの <u>1 つに○をつけ</u> 、具体的に何月かもお答えください）	
1	締め切り日を一つ定めている（→ 月）
2	締め切り日が複数ある（→ 月、 月、 月、 月）
3	締め切り日は定めていない
②内定が出るまでに応募者が貴社を訪問することとなる平均的な回数（→ 回）	
③勤務を開始する時期（具体的に何月かもお答えください） （該当するもの <u>1 つに○をつけ</u> 、具体的に何月かもお答えください）	
1	4 月又は 3 月の定められた日のみ ⇒付問 1へ
2	4 月又は 3 月に限らず複数設定している（→ 月、 月、 月、 月）
3	採用が決定する都度、通年的に勤務を開始することとしている

付問 1 問 9 の③で 1 を選ばれた方にお訊きします。複数回の採用や通年採用を実施しない理由は何ですか（該当するものすべてに○をつけてください）

1	採用のために追加的な人員や費用を割けないから
2	秋季採用や通年採用では中途採用のみを対象としているから
3	秋季採用や通年採用のメリットを感じないから
4	春季採用のみで必要な人材をおおむね確保できるため必要がないから
5	卒業時点から間をおかずに採用したいから
6	それほどニーズがあるとは思えないから
7	その他（ ）

問 10 平成 30 年春の新規大卒採用の正社員の採用予定人員（募集人員）をお答えください。

※新規学卒採用の対象に既卒者を含めている場合には、含めた状況をお答えください。

※複数回の募集および勤務開始で内訳までは決めていない場合は、合計のみご記入ください。

	一括（1 回） 募集 （問 9 の① で 1 を選択）	複数回募集 （問 9 の①で 2 を選択）			通年募集 （問 9 の① で 3 を選択）
		うち一括（1 回） 募集と同じス ケジュールで 募集	うち左記以外 のスケジュール で募集	合計 （内訳までは 決めていない）	
正社員 （数値記入）	人	人	人	人	人
	春季一括 勤務開始 （問 9 の③ で 1 を選択）	複数回勤務開始 （問 9 の③で 2 を選択）			通年 勤務開始 （問 9 の③ で 3 を選択）
		うち 4 月又は 3 月の定められ た日に勤務開 始	うち左記以外 の日に勤務開 始	合計 （内訳までは 決めていない）	
正社員 （数値記入）	人	人	人	人	人

問 11 平成 30 年春の新規大卒採用の正社員の採用予定人員（募集人員）をお答えください。「多様な正社員」の採用を予定しているときは、「正社員（多様な正社員を除く）」と「多様な正社員（地域限定正社員、職務限定正社員、勤務時間限定正社員）」とに分けてお答えください。

	正社員 (限定されない)	地域限定 正社員	職務限定 正社員	勤務時間限定 正社員
採用予定人数 (数値記入)	人	人	人	人
他に同時に限定される要素があれば、お答えください（該当するものすべてに○）				
1. 地域			1	1
2. 職務		2		2
3. 勤務時間		3	3	
4. その他		4	4	4
5. 他にはない		5	5	5
採用の決定権限は地域拠点にありますか（該当するもの 1 つに○をつけてください）				
1. 権限がある	1	1	1	1
2. 権限がない	2	2	2	2
採用の決定権限が地域拠点にない場合、今後地域拠点に権限を与えることで採用枠が増える可能性はありますか。増加する場合は、おおよそどの程度の増加が見込まれますか。				
1. 増加する	1	1	1	1
増える採用枠 (数値記入)	人	人	人	人
2. 増加しない	2	2	2	2

問 12 平成 30 年春の新規大卒の採用者のなかに、問 11 の多様な正社員以外で限定される要素のある正社員はいますか。（該当するもの 1 つに○をつけてください）

1	いる	2	いない
---	----	---	-----

付問 問 12 で 1 を選ばれた場合は、具体的にご記載ください。

Ⅲ 中途採用について

問 13 平成 28 年度（2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日）に、正社員の中途採用を行っていますか。

※他企業からの出向は、中途採用に含めません。

※非正規労働者から正社員に転換した場合は、中途採用に含めます。

1	募集・採用ともに行った ⇒付問 1-1 へ
2	募集はしたが、採用までには至らなかった ⇒付問 1-1 へ
3	募集はしていないが、採用を行った ⇒付問 1-1 へ
4	募集・採用ともに行っていない ⇒付問 2 へ

付問 1-1 問 13 で 1～3 を選ばれた方にお訊きします。正社員の中途採用を行う理由は何ですか。（該当する主な理由に 3 つまで○をつけてください）

1	専門分野の高度な知識やスキルを持つ人が欲しいから
2	高度なマネジメント能力、豊富なマネジメントの経験がある人が欲しいから
3	顧客層に合った人材が欲しいから
4	高度とか専門とかではなくてよいので仕事経験が豊富な人が欲しいから
5	新卒の採用をしていない／募集したが採用できなかったから
6	新卒採用だけでは補充できないから
7	その他（ ）

付問 1-2 問 13 で 1～3 を選ばれた方にお訊きします。正社員の中途採用で求める人材像・イメージがあれば、それは何ですか。（該当する主な理由に 3 つまで○をつけてください）

1	専門分野の高度な知識・スキルがある人
2	専門分野の一定度の知識・スキルがある人
3	高度なマネジメント能力・豊富なマネジメントの経験がある人
4	一定度のマネジメント能力・経験がある人
5	自社への理解度が高い人（過去に自社に勤務経験があるなど）
6	幅広い経験がある人
7	ポテンシャルがある人
8	高年齢層（豊富な経験がある）の人
9	若年層の人
10	その他（ ）

付問 2 問 13 で 4 を選ばれた方にお訊きします。どのような環境を整えば正社員の中途採用を行えると考えますか。（該当する主な理由に 3 つまで○をつけてください）

1	社内の賃金制度、人事異動・配置などのキャリアパスの整備
2	採用方針の変更（新卒一括採用のみとする方針の変更など）
3	採用のための人員配置（採用担当部署を設置するなど）
4	中途採用者への教育訓練や研修制度の充実
5	求める能力・資格を持つ人材の応募増加
6	人材紹介会社などの採用経路の確保
7	公的機関（自治体やハローワークなど）による相談・支援の充実
8	その他（ ）
9	とくに中途採用を考えていない

※中途採用を実施されていない場合は、「4. 貴社について」へお進みください。

問 14 最近 3 年間における正社員の中途採用について、該当するものすべてに○をつけてください。

1	退職した高年齢者の後を補充するための採用が増えた
2	20 代の応募・採用が増えた
3	30 代、40 代の中堅層の応募・採用が増えた
4	50 代の応募・採用が増えた
5	60 代の応募・採用が増えた
6	子育てを終えた女性の再就業としての応募・採用が増えた
7	高い技能や技術を持った人の応募・採用が増えた
8	その他（ ）
9	とくにない

問 15 平成 28 年度（2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日）の中途採用の採用人員をお答えください。

※正社員とは、直接雇用で雇用期間の定めがなく、貴社で正社員や正職員等と呼ばれている方を指し、多様な正社員（地域限定正社員、職務限定正社員、勤務時間限定正社員）を含みます。

	正社員	非正社員
採用人数 (数値記入)	人	人

問 16 平成 28 年度（2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日）の中途採用の正社員の採用人員をお答えください。「多様な正社員」の採用を予定しているときは、「正社員（多様な正社員を除く。）」と「多様な正社員（地域限定正社員、職務限定正社員、勤務時間限定正社員）」とに分けてお答えください

	正社員 (限定されない)	地域限定 正社員	職務限定 正社員	勤務時間限定 正社員
採用人数 (数値記入)	人	人	人	人
他に同時に限定される要素があれば、お答えください（該当するものすべてに○）				
1. 地域			1	1
2. 職務		2		2
3. 勤務時間		3	3	
4. その他		4	4	4
5. 他にはない		5	5	5
採用の決定権限は地域拠点にありますか（該当するもの 1 つに○をつけてください）				
1. 権限がある	1	1	1	1
2. 権限がない	2	2	2	2
採用の決定権限が地域拠点にない場合、今後地域拠点に権限を与えることで採用枠が増える可能性はありますか。増加する場合は、おおよそどの程度の増加が見込まれますか。				
1. 増加する	1	1	1	1
増える採用枠 (数値記入)	人	人	人	人
2. 増加しない	2	2	2	2

問 17 中途採用の採用者のなかに、問 16 の多様な正社員以外で限定される要素のある正社員はいますか。（該当するもの 1 つに○をつけてください）

1	いる	2	いない
---	----	---	-----

付問 問 17 で 1 を選ばれた場合は、具体的にご記載ください。

--

問 18 中途採用を実施する上で、工夫されていることや取り組まれていることはありますか。(該当するものすべてに○をつけてください)

1	募集時に職務内容を明確化
2	多様な正社員制度の導入
3	社会人向けのインターンシップ（就業体験）実施
4	能力見極めのための期間採用、その後の正社員転換と適正賃金の設定
5	カムバック制度・キャリアリターン制度（学業・転職等による理由で退職した社員に再雇用の道を開く仕組み）の導入
6	育児・介護支援制度等の利活用のしやすさの紹介
7	兼業・副業を認めている
8	入社後に上司・同僚になる社員を選考段階で紹介
9	転職者が不利にならないよう制度に工夫（休暇の取得、昇格ルールなど）
10	会社内での中途採用に対する理解の促進
11	その他（ ）
12	とくにない

問 19 問 18 で○をつけたものについて、具体的内容を記載してください。

--

問 20 中途採用を実施する際の主な募集・採用方法について教えてください。

(該当するものすべてに○をつけてください。また 2～5 については、利用している社数についても記載してください。)

1	自社ホームページ	
2	人材紹介会社	社
3	求人媒体（WEB 媒体）	社
4	求人媒体（紙媒体）	社
5	人材派遣会社	社
6	ハローワーク	
7	その他（ ）	

問 21 平成 28 年度（2016 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日）の中途採用について、すべての正社員（限定付正社員を含む）の

①計画上の採用予定人数の職種別内訳をお答えください。職種の具体的内容は、別添の一覧表をご覧ください。

②実際に中途採用した人数についても職種別にお答えください。

③各々の職種別の中途採用の主な年齢層をお答えください。年齢区分は下記の a～f から選択（3 つまで）してください。採用実績ベースでご記載ください。

<年齢層の区分>

a) 20 代 b) 30 代 c) 40 代 d) 50 代 e) 60 代 f) 70 代以上

④各々の職種別の中途採用に求める人材についてお答えください。求める人材の区分は下記の ア) ～コ) から選択（3 つまで）してください。なお、コ) その他を選択された場合には具体的な内容を記載してください。

<求める人材の区分>

ア) 専門分野の高度な知識・スキルがある	カ) 幅広い経験がある
イ) 専門分野の一定度の知識・スキルがある	キ) ポテンシャルがある
ウ) 高度なマネジメント能力、多数のマネジメントの経験がある	ク) 高年齢層（豊富な経験等がある）の人
エ) 一定度のマネジメント能力・経験がある	ケ) 若年層の人
オ) 自社への理解度が高い（過去に自社の勤務経験があるなど）	コ) その他 ()

	①計画上の 採用予定人数 (数値記入)	②実際の 採用人数 (数値記入)	③年齢層の区分 (a から f を記入)	④求める人材 (アからコを記入)
(回答例) 4. 販売の職業	10 人	8 人	b, c, d	オ, カ, キ
↓ 以下にご記入ください				
1. 管理的職業	人	人		
2. 専門的・技術的職業	人	人		
3. 事務的職業	人	人		
4. 販売の職業	人	人		
5. サービスの職業	人	人		
6. 保安の職業	人	人		
7. 農林漁業の職業	人	人		
8. 生産工程の職業	人	人		
9. 輸送・機械運転の職業	人	人		
10. 建設・掘削の職業	人	人		
11. 運搬・清掃・包装等の職業	人	人		
12. その他	人	人		

問 22 平成 25 年度（2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日）～平成 27 年度（2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日）の各年度において、正社員の採用者に占める中途採用の割合がどの程度であったかお答えください。（数値記入）

	平成 25 (2013) 年度	平成 26 (2014) 年度	平成 27 (2015) 年度
正社員採用者に占める中途採用の割合	約 10.0 %	約 10.0 %	約 10.0 %

問 23 正社員の採用者に占める中途採用の割合について、今後の見込みを教えてください。

1	増やしていく
2	変わらない
3	減らしていく ⇒付問へ

付問 問23で3を選ばれた方にお訊きします。中途採用の割合を減らしていく理由は何ですか。
(該当するもの3つまで○をつけてください)

1	社内の賃金制度、人事異動・配置などのキャリアパスが十分に整備されていない
2	新規学卒採用に重点を置きたい
3	教育訓練や研修制度が十分に整備されていない
4	求める能力・資格を持つ人材の応募が多くない
5	人材紹介会社などの採用経路が十分に確保できない
6	中途採用について相談できる機関が少ない
7	その他（ ）

問 24 今後、正社員の採用者に占める新規学卒と中途採用の割合をどの程度にしたいとお考えですか。正社員の採用者全体に占める中途採用の割合でお答えください。（数値記入）

約	%
---	---

IV 貴社の概要について

問 25 貴社の設立年をお答えください。(数値記入)

西暦	年
----	---

問 26 貴社の本社（本店・本所）のある都道府県をお答えください。

都道府県

問 27 本社（本店・本所）のある都道府県以外に事業所（支社、支店、支所、営業所、工場等）はありますか。（該当するもの 1 つに○をつけてください）

1	ある	2	同じ都道府県にし かない	3	事業所（支社等）は ない
---	----	---	-----------------	---	-----------------



付問 事業所や拠点のあるのはどこですか。（該当するもの すべて に○をつけてください）

北海道・東北	1. 北海道 2. 青森県 3. 岩手県 4. 宮城県 5. 秋田県 6. 山形県 7. 福島県
関東	8. 茨城県 9. 栃木県 10. 群馬県 11. 埼玉県 12. 千葉県 13. 東京都 14. 神奈川県
甲信越・北陸	15. 新潟県 16. 富山県 17. 石川県 18. 福井県 19. 長野県 20. 山梨県
中部・東海	21. 静岡県 22. 岐阜県 23. 愛知県 24. 三重県
近畿	25. 滋賀県 26. 京都府 27. 大阪府 28. 兵庫県 29. 奈良県 30. 和歌山県
中国・四国	31. 岡山県 32. 広島県 33. 鳥取県 34. 島根県 35. 山口県 36. 徳島県 37. 香川県 38. 愛媛県 39. 高知県
九州・沖縄	40. 福岡県 41. 佐賀県 42. 長崎県 43. 熊本県 44. 大分県 45. 宮崎県 46. 鹿児島県 47. 沖縄県
海外	アジア 50. 中国 51. 韓国 52. 東南アジア 53. インド 54. 中近東 55. その他
	ヨーロッパ 56. ロシア 57. 東欧 58. 西欧 59. 中欧 60. 北欧
	米州 61. アメリカ 62. その他北米 63. 中南米
	豪州 64. オーストラリア 65. ニュージーランド
	アフリカ 66. 北アフリカ（地中海沿岸） 67. その他のアフリカ

問 28 貴社の業種をお答えください。(もっとも近いと思われるもの 1つ に○をつけてください)

1	鉱業，採石業，砂利採取業	9	不動産業，物品賃貸業
2	建設業	10	学術研究，専門・技術サービス業
3	製造業	11	宿泊業，飲食サービス業
4	電気・ガス・熱供給・水道業	12	生活関連サービス業，娯楽業
5	情報通信業	13	教育，学習支援業
6	運輸業，郵便業	14	医療，福祉
7	卸売業，小売業	15	複合サービス事業
8	金融業，保険業	16	その他のサービス業

問 29 貴社はどの業界に属しているとお考えですか。(もっとも近いと思われるもの 1つ に○をつけてください)

※「サービス・インフラ（その他）」には、不動産、運輸、エネルギー、飲食、医療・福祉、対個人サービス、対事業所サービス、教育等が含まれます。

1	メーカー（食品）	10	金融（地銀・信金）
2	メーカー（化粧品）	11	金融（保険）
3	メーカー（アパレル）	12	金融（その他）
4	メーカー（電気・電子機器）	13	サービス・インフラ（旅行・ホテル）
5	メーカー（機械）	14	サービス・インフラ（その他）
6	メーカー（その他）	15	ソフトウェア・通信
7	商社	16	広告・出版・マスコミ・芸能
8	流通・小売	17	官公庁・公社・団体
9	金融（銀行・証券）	18	1～17 以外のその他

問 30 2017 年 5 月 30 日現在の従業員数をお答えください。

※正社員とは、直接雇用で雇用期間の定めがなく、貴社で正社員や正職員等と呼ばれている方を指し、多様な正社員（地域限定正社員、職務限定正社員、勤務時間限定正社員）を含みます。

	従業員数	うち女性の人数
正社員 (数値記入)	人	人
非正社員 (数値記入)	人	人

問 31 最近 3 年間の従業員数の増減傾向は、次のどれに当てはまりますか。(該当するもの 1つ に○をつけてください)

1	20%以上増えた	2	5～19%程度増えた	3	±5%の範囲のほぼ横ばい
4	5～19%程度減った	5	20%以上減った		

問 32 今後 3 年間に於いて、従業員数の増減見込みは、次のどれに当てはまりますか。(該当するもの 1 つ に○をつけてください)

1	20%以上増える	2	5～19%程度増える	3	±5%の範囲のほぼ横ばい
4	5～19%程度減る	5	20%以上減る	6	なんともいえない

問 33 貴社には、売上高や経常利益といった財務指標がありますか。(該当するもの 1 つ に○をつけてください)

1	ある	2	ない
---	----	---	----



付問 財務指標があると回答された方のみにお訊ねします。平成 25 (2013) 年度と平成 28 (2016) 年度における売上高と経常利益をお答えください。(単位は百万円としてご記入ください)

	平成 25 (2013) 年度	平成 28 (2016) 年度
売上高 (数値記入)	百万円	百万円
経常利益 (数値記入)	百万円	百万円

新規卒者の通年採用や秋季採用、および中途採用に於いての工夫や取り組みについて、追加的なヒアリングにご協力いただけますか。

1	協力してもよい	2	協力しない
---	---------	---	-------



○ご協力いただける場合は、連絡先を教えてください。

貴社名：

ご住所：

ご所属：

お名前：

TEL：

E-mail：

質問は以上です。ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、平成 29 (2017) 年 7 月 28 日までにご投函ください。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

○職種の内訳一覧

管理的職業(管理職)	サービスの職業
専門的・技術的職業	家庭支援サービスの職業
研究者	介護サービスの職業
農林水産技術者	保健医療サービスの職業
製造技術者	生活衛生のサービスの職業
建築・土木・測量技術者	飲食物調理の職業
情報処理・通信技術者	接客・給仕の職業(店長、支配人を含む)
その他の技術者(例:放射線利用機器取扱技術者, 地質調査技術者, 作業環境測定士等)	居住施設・ビル等の管理人
医師, 歯科医師	その他のサービスの職業(例:旅行・観光案内人, 物品一時預り人, 広告宣伝員, 葬儀師等)
獣医師	保安の職業
薬剤師	農林漁業の職業
保健師, 助産師	生産工程の職業
看護師(准看護師含む)	生産設備制御・監視の職業
医療技術者	金属材料製造、金属加工、金属溶接・溶断の職業
その他の保健医療の職業(例:栄養士, あん摩マッサージ 指圧師, はり師, 医療監視員等)	製品製造・加工処理の職業(金属材料製造、 金属加工、金属溶接・溶断の職業を除く)
保育士	機械組立の職業
保育士以外の社会福祉の専門的職業	機械整備・修理の職業
法務の職業	製品検査の職業
経営・金融・保険専門的職業	機械検査の職業
教育の職業	生産関連・生産類似の職業
著述家, 記者, 編集者	輸送・機械運転の職業
美術家, デザイナー, 写真家, 映像撮影者	鉄道運転の職業
その他の専門的職業(例:音楽家, 舞台芸術家, 図書館司書, カウンセラー(医療・福祉施設を除く), 個人教師, 職業スポーツ従事者, 通信機器操作従事者, ヘッドハンター, 調律師等)	自動車運転の職業
	船舶・航空機運転の職業
	その他の輸送の職業(例:車掌, 鉄道輸送関連業務, 甲板員, 船舶機関員等)
事務的職業	定置・建設機械運転の職業
一般事務員	建設・採掘の職業
会計事務員	建設躯体工事の職業
生産関連事務員	建設の職業(建設躯体工事の職業を除く)
営業・販売関連事務員	電気工事の職業
外勤事務員	土木、採掘の職業
運輸・郵便事務員	運搬・清掃・包装等の職業
事務用機器操作の職業	運搬の職業
販売の職業	清掃の職業
商品販売の職業(店長を含む)	包装及びその他の運搬・清掃・包装等の職業
販売類似、営業の職業	「その他の運搬・清掃・包装等の職業」(例:機械掃除, 官庁・学校・会社などの雑務, 選別工等)